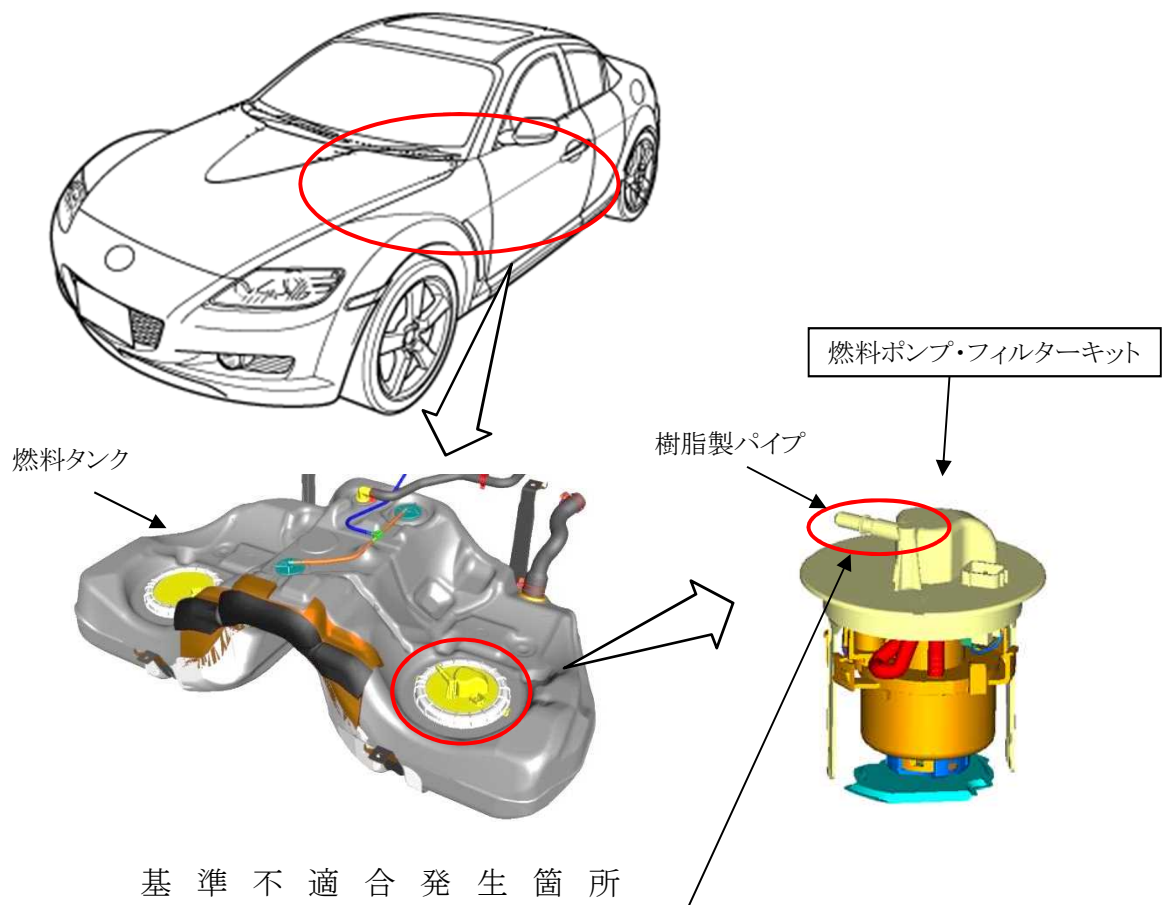


改善箇所説明図①



燃料ポンプにおいて、樹脂製パイプ部の耐久性が不足しているため、パイプ内を流れる燃料の圧力と、エンジンや排気管からの熱影響を受けて当該パイプが劣化することがある。そのため、そのまま使用を続けると劣化が進行して、パイプに亀裂が入り燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、燃料ポンプ・フィルターキットを対策品に交換する。

識別：左リア・ドア・ロア・ヒンジ取付けボルト（下側）の頭に黄ペンを塗布する。

注) は、交換する部品を示す。